

来年4月
からの

消費税増税の中止を あなたの思いを署名に

衆議院議長 殿
参議院議長 殿

【請願趣旨】

2014年4月から消費税率を8%に引き上げるかどうか、暮らしと日本経済にとって重大問題となっています。

どの世論調査でも、多くの国民が消費税増税を予定通り実施することに反対しています。将来の消費税増税が必要と考えている方のなかにも、いまは引き上げるべきではないという意見が少なくありません。国民の意思を無視して増税の道を突き進むことは許されません。

いま、長期にわたって国民の所得が減少し、消費が落ち込み、そのために景気が悪化する深刻な「デフレ不況」が続いています。こんなときに消費税を増税すれば、消費をさらに冷え込ませ、日本経済を一段と危機に陥れてしまうでしょう。その結果、消費税以外の税収を減らして、財政はむしろ悪化させてしまいます。

来年4月からの消費税増税を中止して、暮らしと経済への打撃をストップさせるべきです。

以上の趣旨にたって、次のことを求めます。

【請願事項】

来年4月からの消費税増税の実施を中止すること

氏名	住所

日本共産党

【お願い】 この署名は、最寄りの共産党事務所にお届けいただくか、下記にファックスしていただくようお願いいたします。日本共産党国会議員団近畿ブロック事務所 Fax 06-6764-9115

折り目

対案掲げ、政治の根本転換迫る

消費税増税

TPP

秘密保護法案

安倍暴走 正面对決

安倍首相は臨時国会の所信表明で、「この道しかない」「この道を迷わずに進むしかない」など冒頭で3回も「この道」を繰り返しました。

暮らし・経済を壊し、財政も破綻させる消費税8%増税、「守るべきものは守る」の公約を裏切るTPP交渉、国民の目・耳・口をふさぐ秘密保護法案…。安倍政権は、批判にも耳を貸さず、「この道」を暴走しています。

臨時国会
志位委員長が代表質問



代表質問する志位和夫委員長 10月17日、衆院本会議

日本共産党の志位和夫委員長は、衆院代表質問で暴走に正面から対決するとともに、建設的対案を示し、安倍首相に政治の根本的転換を迫りました。

日本共産党

近畿民報

発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所
2013年10月号外 No.4

〒540-0004 大阪市中央区玉造2丁目15番7号USビル2F
Tel.06(6764)9111 Fax.06(6764)9115
Eメール-jcpcinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は
以上の見解を
発表しました。